

第2回  
瀬戸内市  
キャラバン  
講演会

# 病気を抱える子どもと家族を 学校や地域で支えるポイント



平成30年

9月28日(金)

14~16時

瀬戸内市総合福祉センター

(瀬戸内市邑久町山田庄 862-1)

**参加無料** ※要事前申込

## ① 「子どもが病気になるってどういうこと？」

認定特定非営利活動法人ポケットサポート 代表理事 三好 祐也

## ② 「復学する子どものために知っておいて欲しいこと」

くらしき作陽大学 子ども教育学部 講師 永井 祐也先生

## ③ 「地域で支援するときに大切な感染対策」

ノートルダム清心女子大学 保健センター長 山下 美保先生



**日程** 平成30年9月28日(金) 14~16時

※受付 13:15~

**場所** 瀬戸内市総合福祉センター2階 大会議室 (定員80名)

(岡山県瀬戸内市邑久町山田庄 862-1)

**対象** 瀬戸内市民、当事者家族、教育・保健・福祉・医療関係者等

**申込方法** 申込フォーム、電話にて受付 (詳しくは裏面へ) >>

主催：認定特定非営利活動法人ポケットサポート

共催：岡山県備前県民局

後援：瀬戸内市、瀬戸内市教育委員会

当キャラバンは平成30年度備前県民局協働による地域づくり事業として採択された「病気を抱える子どもの地域支援ネットワークづくり事業」です。備前県民局管内において病気を抱える子どもとご家族を各地域で支えるために、教育・保健・福祉・医療関係者の理解と連携を広げていく目的で実施いたします。

## タイムスケジュール

14:00～14:10

開会挨拶

認定特定非営利活動法人ポケットサポート  
代表理事 三好 祐也

14:10～14:40

講演（30分）

「子どもが病気になるってどういうこと？」  
認定特定非営利活動法人ポケットサポート  
代表理事 三好 祐也

14:45～15:15

講演（30分）

「復学する子どものために  
知っておいて欲しいこと」  
くらしき作陽大学  
子ども教育学部 講師 永井 祐也先生

15:20～15:50

講演（30分）

「地域で支援するときに大切な感染対策」  
ノートルダム清心女子大学  
保健センター長 山下 美保先生

15:50～16:00

閉会挨拶

岡山県備前保健所保健課 課長 大野 鶴代

※当日の進行により多少前後する可能性があります。

## ポケットサポートのご紹介

ポケットサポートでは病気を抱える子どもとご家族が、笑顔で安心して暮らせる地域や社会の実現を目指して、学習復学支援、相互交流支援、機関連携・啓発活動等に取り組んでいます。

スムーズに  
復学できるよう  
助言や継続的な支援学習・  
復学支援病床や自宅への家庭訪問  
テレビ電話を使った  
学習支援事業各種相談  
機関連携心のケア、  
進学相談など  
個別相談と  
関係機関との連携交流  
イベント同じ思い・  
経験をした  
子どもたちや  
家族同士が交流代表理事  
三好 祐也

5歳で慢性のネフローゼ症候群を発症義務教育のほとんどを病院で過ごす岡山大学大学院保健学研究科修士課程修了病気の子どもたちの教育支援について研究自身の経験を通じて10年以上にわたり、病弱児の学習・復学などの自立支援と環境理解のための講演活動を行う。

## 申込方法

下記の参加申込ページから、申込フォームに移動して必要事項を入力後、メール送信してください。

▼瀬戸内市キャラバン講演会申込 WEB ページ

<https://www.pokesapo.com/kc2>

ポケットサポート



★お電話でも申込可能です。

090-7590-0571(事務局)

## ◆注意事項

- ・定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。
- ・残席がある場合は当日参加受付も可能です。
- ・車椅子でご来場の場合は事前にお知らせください。
- ・報道関係の方は事前に電話にて問い合わせください。

## キャラバン講演会 会場のご案内

## 瀬戸内市総合福祉センター

〒701-4246 瀬戸内市邑久町山田庄 862-1

電話番号：0869-22-2940



## お問い合わせ先

認定特定非営利活動法人ポケットサポート

電話：090-7590-0571(事務局)

FAX：086-941-1713 担当：奥田

メール：info@pokesapo.com